



(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	高山市立三枝小学校		
実 施 期 間	平成26年11月7日(金)・8日(土)		
実 施 概 要	<p>○かぶら市</p> <ul style="list-style-type: none">・特色ある教育活動の一つとして、学校近くの畑で、高山名産の赤カブと大根を栽培している。種をまき、水やりをする。間引きや害虫取りをするなどの世話は、6年生が中心となり、縦割り班で行っている。・勤労生産活動で栽培をした赤カブや大根は、「かぶら市」を開き、地域や保護者の皆様に買ってもらっている。この行事は、40年余り続いている三枝小学校の伝統行事である。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	110 人	計 160 人
	地域関係者	50 人	
実 施 状 況	11月7日(金) 赤カブ、大根の収穫 ①縦割り班ごとに赤カブと大根の収穫をする。 ②PTA役員の協力のもと、収穫した赤カブと大根を洗う。 ③赤カブと大根を選別し、地域の方の助言のもとに値段を付け、かぶら市の準備をする。 		
	11月8日(土) かぶら市 ①縦割り班ごとに運動場にブルーシートを敷き、自分たちの班で育てた赤カブや大根を並べる。 ②お客さん呼び込む係、自分たちの育てた作物をお客さんに説明する係、レジ係等、班の中で役割を分担して、保護者や地域の方に赤カブや大根を売る。 ③地域の方々から提供いただいた野菜をPTA役員が販売する。 		
成 果 及 び 課 題	<p>○縦割り班で栽培活動や「かぶら市」に取り組むことで、各学年に応じた役割を自覚し、その役割を果たしきろうとする力を身に付けさせることができた。</p> <p>○地域でもたくさん生産されている赤カブや大根を自分たちも生産することで、三枝地区の農家の方と交流を深めたり、三枝地区のよさを実感したりすることができた。</p> <p>○来校された保護者や地域の方々とは作物についての話をしたり、自分たちの班の作物を買ってもらえるように話しかけたりする中で、保護者や地域の方々とはふれあいを深めることができた。</p>		